

創薬を患者へ届ける力

～製剤が切り拓く未来～

多様な製剤開発と製造技術を強みに持つ富山。患者に“使いやすい薬”を届ける鍵となる製剤は、国が小児用医薬品開発を後押しする今、さらに重要性を増しています。製剤が切り拓く医薬品の未来を、第一線の専門家とともに描きます。

日時 令和8年**11月18日(水)**
14:00～17:00

会場 富山県民会館304号室
(富山市新総曲輪4番18号)

オンライン
同時配信
事前のお申込みが
必要です

参加費
無料

会場定員100名
(先着順)



岡田 弘晃 氏
株式会社岡田DDS研究所 / 東京薬科大学



川端 彩希 氏
アステラス製薬株式会社



中村 秀文 氏
国立成育医療研究センター



高石 勇希 氏
アステラス製薬株式会社



宮嶋 勝春 氏
「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム
アドバイザリーボード委員

プログラム

1 開会挨拶

新田 八朗 富山県知事
森 和彦 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム事業責任者

2 講演

New Modalitiesによるバイオ創薬と革新的DDS

岡田 弘晃 氏 株式会社岡田DDS研究所所長兼東京薬科大学名誉教授

患者さんに届く創薬を目指してー製剤技術が拓く新たな価値

川端 彩希 氏 アステラス製薬株式会社 プロダクトリサーチ&ディベロップメント製剤研究所製剤開発研究室研究員

小児医療の現場における「くすり」の現状と取り組み

中村 秀文 氏 国立成育医療研究センター 研究開発監理部開発企画主幹

3 パネルディスカッション

テーマ: 患者さんに届く価値をつくる ～医療現場のニーズから考える製剤イノベーション～

パネリスト: 岡田 弘晃 氏 / 中村 秀文 氏 / 高石 勇希 氏 / 宮嶋 勝春 氏
コーディネーター: 森 俊介 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム副事業責任者

4 閉会挨拶

森 和彦 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム事業責任者

5 名刺交換会

登壇者・会場参加者との名刺交換会(参加自由)

お申込み・
登壇者の詳細は
裏面へ

登壇者プロフィール

岡田 弘晃 氏

株式会社岡田DDS研究所 所長 兼
東京薬科大学 名誉教授

1970年 九州大学院修士、武田薬品入社、1973年 米国Kansas大学院、1974年 武田薬品製剤研究所、1993年 武田薬品DDS研究所、2001年 東京薬科大学教授、2011年 同名誉教授、株式会社岡田DDS研究所設立、2019年 株式会社SENTAN Pharma社外取締役
受賞：日本薬学会技術賞、恩賜発明賞、Fellow of the CRS、日本薬剤学会賞
専門分野：ナノ・マイクロ粒子のDDS開発、製剤設計に関するコンサルティング

川端 彩希 氏

アステラス製薬株式会社
プロダクトリサーチ&ディベロップメント 製剤研究所
製剤開発研究室 研究員

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻博士前期課程を修了後、2024年にアステラス製薬株式会社へ入社。製剤研究所製剤開発研究室に所属し、主に経口製剤の処方設計、プロセス設計、治験薬の製造、および既存製品の安定供給に向けた製剤管理業務に一貫して従事している。患者さんにとって使いやすく、高い付加価値を有する医薬品の創出と安定供給の実現を目指し、日々の製剤設計に取り組む。

中村 秀文 氏

国立成育医療研究センター
研究開発監理部 開発企画主幹

1987年 九州大学医学部卒業
久留米大学小児科、国立病院医療センター、トロント小児病院、レインボー小児病院、久留米大学小児科、医薬品医療機器審査センターを経て、2002年3月に国立成育医療センター病院治験管理室長、2020年9月より研究開発監理部・開発企画主幹として従事している。
兼職：日本小児科学会薬事委員会オブザーバー
厚生労働省「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」構成員
日本薬剤学会「小児製剤コンソーシアム委員会」委員

高石 勇希 氏

アステラス製薬株式会社
プロダクトリサーチ&ディベロップメント
製剤研究所 製剤開発研究室 室長

1996年 アステラス製薬株式会社(当時の山之内製薬)へ入社。複数の経口固形製剤の製剤開発、製品化に携わる。特にDDS、口腔内崩壊錠、徐放製剤、可溶化製剤など製剤技術による製品の創出に尽力。2021年より創薬技術研究所 製造技術研究室長、2023年よりつくば東光台技術センター長として、経口剤/注射剤、低分子/バイオ製品、原薬/製剤、研究/GMP製造にまたがる活動をリードし、2026年より現職で再び付加価値の高い経口固形製剤の開発に取り組む。

宮嶋 勝春 氏

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム
アドバイザリーボード委員

ゼリア新薬工業株式会社で製剤研究に従事し、米国ユタ大学薬学部への留学を経て製剤研究部長を務める。その後、テルモ株式会社で主任研究員、奥羽大学薬学部准教授として研究・教育に携わる。武州製薬株式会社では製造技術・EHS部門を統括し、JSPME事務局長を歴任。ナノキャリア株式会社では研究部長・取締役として事業を推進し、NANO MRNA株式会社顧問を経て、現在、株式会社PURMX Therapeutics顧問として製剤技術・開発戦略に貢献している。

参加申込方法

本シンポジウムは会場参加及びYouTubeチャンネルで申込者限定のLIVE配信を行います。参加又は視聴を希望される方は、下記URLもしくは二次元コードからお申込みください。お申込みいただいた方には、後日、アーカイブ視聴に関する案内をお送りいたします。当日参加(視聴)できない場合も、ぜひお申込みください。



<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=2HPvJFGL>



申込締切 **令和8年11月11日(水)**

※1度のお申込みにつき1名の受付となります。
※会場参加につきましては、定員100名に達し次第、締め切りとなります。(先着順)

お問い合わせ先

富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進係

E-mail: ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp
TEL:076-444-3943 FAX:076-444-9636
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

富山から世界へ



富山くすりコンソ
産学官共創プラットフォーム